

千葉県知事 森田 健作 様

平成30年4月16日
日本生命保険相互会社
千葉支社長
小屋松 徹也

事業所名	日本生命保険相互会社 千葉支社、船橋支社	
所在地	千葉支社 千葉県千葉市中央区富士見2-20-1 船橋支社 千葉県船橋市湊町2-1-1	
代表者名	千葉支社長 小屋松 徹也 船橋支社長 寺村 篤毅	
担当窓口	千葉支社 法人職域部長 渋谷 徹	
支社体制	千葉支社、船橋支社、成田支社、柏常総支社、 上野支社（松戸市）、京葉ベイエリア支社（浦安市、市川市）	
事業概要 2017年3月末現 在	創立 事業内容 保険料等収入【連結】 総資産【連結】 従業員数 事業所 支社等 営業部 海外事業所 代理店※	1889年7月4日 生命保険業 5兆2,360億円 72兆4,642億円 70,651名 108 1,537 4 15,491

※「代理店」には、銀行等の金融機関代理店等も含んでいます。

平成30年度年間計画書

私たち日本生命保険では、今年度は2支社管内（千葉支社・船橋支社）の33拠点、1100名の営業職員ネットワークを活用し、日々の営業活動を通して、高齢者の見守り・「ちばSSKプロジェクト」普及促進・認知症対策に取り組めます。

将来的には、千葉支社を中心とし、千葉県内市町村を管轄する全支社において取り組みを行うことを目標とします。

■取組内容

1. 高齢者の見守り

社員の日々の営業活動・ご契約内容確認活動等を通じて、高齢者の見守り活動に取り

組みます。活動を通じて高齢者の住宅訪問時にお声かけを行い、変わったところはないか確認し、移動中の街中等でも異変を察知した場合は即座に市町村や地域包括支援ケアセンターの通報・連絡いたします。

2. 「ちばSSKプロジェクト」

県の高齢者孤立化防止の取組みに賛同して、以下の取組を実施します。

- ・協定締結店ステッカーの交付を受けて店頭に掲示します。
- ・ちばSSKプロジェクトのロゴを入れ、協力会社である旨記載したチラシを作成し、地域に配布することで取組の認知度を更に高めることを目指します。

3. 認知症対策

社内にいる認知症キャラバンメイトを活用し、認知症サポーターの増進のため、職員の認知症サポーター養成講座受講を推進します。

- ・職員に対して認知症サポーター研修を行い、受講者を徐々に拡大させ、認知症に対する理解度を更に深めます。
- ・認知症コールセンターのPRに協力します。

4. 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

- ・県健康づくりに関する広報活動や健康づくり用品の配布等に協力します。

5. 高齢者の安心・安全

- ・高齢者宅訪問時、過度な宅配物等が置かれていたり、不審な情報を察知した場合には市町村等へ連絡し、被害の未然防止に貢献します。
- ・振り込め詐欺等の被害防止に関する広報に協力します。
- ・交通安全教室に関する広報に協力します。